笑顔で 元気に さわやかに

明治中だより

令和５年１０月３１日
第　７　号
八戸市立明治中学校

県大会結果

9月の市中体秋季大会新人戦で大活躍だった生徒たちが、県大会の舞台で全力で戦ってきました。

第67回青森県下中学校ソフトテニス選手権大会　（新青森総合運動公園：9/30・10/1）

＝団体戦＝　ベスト８

１回戦　明治中　２－１　板柳中
２回戦　明治中　０－２　弘前東中

＝個人戦＝

２年生 ペア　ベスト１６
２年生 ペア　ベスト１６

強豪を相手に善戦。今回の学びからレベルアップすることを期待します。

青森県中学校新人陸上競技選手権大会　（むつ運動公園：9/30・10/1）

１年男子砲丸投　第３位（９ｍ５６：自己ベスト！）
１年女子走高跳　第４位（１ｍ３０：自己ベスト！）
１年男子1500ｍ　第10位（４分４７秒４７：自己ベスト！）
１年女子 200ｍ　予選出場
２年男子 200ｍ　予選出場

上位大会での自己ベスト更新を
頼もしく思います。今後の成長が楽しみです。

館地区連合町内会自主防災訓練

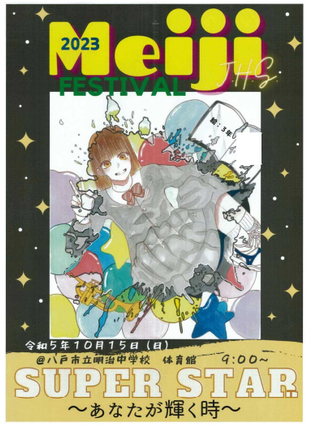
１０月１日（日）館地区連合町内会自主防災訓練が行われ、明中生も参加しました。

今回の内容は３年生の２名の生徒による防災クイズ、消防団放水訓練の見学、けが人の応急手当、段ボールベッド作成・消火訓練・給水訓練・炊き出し訓練でした。

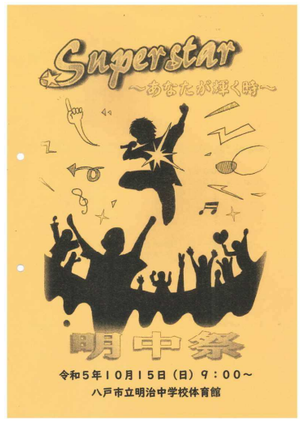
生徒は各訓練に積極的に参加し、経験を積むことができました。また、訓練終了後、午後は「ちょいボラ」活動として、帰宅班ごとに分かれ、ゴミ拾い活動を実施しました。

明中祭開催

10月15日（日）、明中祭を開催しました。生徒の頑張りが随所に見られた、充実した一日となりました。



ポスター
３年生女子　作画



プログラム表紙絵
３年生女子　作画

今年度の明中祭テーマは「Super star　～あなたが輝く時～」。わずか10日間の準備期間でしたが、学年や担当する作業の各所で、一人何役にも当たりながら、見事に作り上げました。

当日はどの演目も完成度が高く躍動感あふれた見応えのあるものばかりでした。その中で最も明中生を誇らしく感じたのは、保護者の皆さんが退席した後の「後片付けの時間」です。始まりから終わりまで声を掛け合い、人手の足りないところにどんどん入り、しかも楽しげに作業を進めていく姿に目が離せませんでした。生徒と先生方、一緒に作業を進める声を聞きながら、子どもたちが家庭や地域に見守られ、明中生としての伝統を引き継ぎながら確実に成長していることを強く感じました。

いのち育む教育講演会

高橋こどもクリニック院長高橋秀知先生をお迎えして講演会を開催しました。

１０月１８日、高橋子どもクリニックの高橋先生をお迎えして、命と性に関するお話をお聴きしました。演題は「思春期の君たちへ～小児科医として伝えたいこと～」です。

高橋先生が体験した、超未熟児Ｎちゃんの、過酷な治療に耐えて成長する姿に命の尊さを感じました。この世の命は全てかけがえのないものです。みんな祝福と喜びを受けて生まれてきました。高橋先生のお話から、お互いの生と性を尊重して生きることの大切さを学びました。

グラウンドベンチ修繕

バックネット手前（３塁側）の木製ベンチが、朽ちて使用不能となっておりましたが、この度、館地区青少年生活指導協議会様の御協力により、新たに設置し直すことができました。有意義に活用してまいりたいと思います。ありがとうございました。